

2024年5月12日 チャレンジサーキット

キャッシュバックレポート

はじめにチャレンジサーキット事務局様、スタッフ様ご苦労さまでした。
また大変お世話になりました。ありがとうございます。簡単ではありますが感謝の一言を書かせていただきます。はい。
では今回の「キャッシュバックレポート」を書かせていただきます(^^)。

【序章】

今回のチャレンジサーキットは2年ぶりの
2回目の参加となります。

普段は、日光チャレンジロードに参加し
VFR400R でプライドキングクラスに参加しておりました。

しかし今年度は日光チャレンジロードはお休み。

特に他のレース予定もなく今年のレース活動は空白でした。

そこにあっただのがこのチャレンジサーキット！

今年はレース活動は縮小し、単純にサーキット走行を楽しもう！

と考えて参加させていただきました。

そうと決まったら車両の準備。

丁度、筑波サーキットのテイスト・オブ・ツクバ ZERO4 クラスに

参加する予定で年末からレストアしていた

CB-1 を間に合わせようと準備を開始。



しかしやっと完成し、ナラシが終わったのが5月5日。

うーん。一度しか走行していない車両でAクラスを走行するには

あまりにも無謀(-_-;)。

しかも CB-1 の日光ファイナルギアも未知数。

とてもじゃないがまともな走行ができる自信がありません。

やはり安定と信頼の NC30 君 (VFR400R)で参戦です。



【当日】

本日は五月晴れとは言えなくても気温も高く、ほどよく晴れて

コンディションはバッチグー。

いわゆるベスコンというヤツですね(∇°)

【一本目】

昨年 10 月以来の日光サーキット。

日光サーキットはすごくリズムがタイムに影響をあたえるサーキット。

ひとつひとつのコーナーをリズムカルにつないでタイムを出す。

コーナーひとつがうまくても決して速く走ることができない

他のサーキットとは少し毛色の違うサーキット。

まずは感覚を呼び覚ますために一本目は軽く流していきます。

ただ軽く流すといってもダラダラと走っては意味はないので

しっかりと集中し、メリハリのある走りを気にして走行します。

何度もピットインしてサスセットを合わせていきます。

Aクラスでもやはりタイム差はあるのでなるべく

クリアラップを作りつつ少しずつ身体をナラしていきます。

しかし久しぶりの日光サーキットはやっぱり楽しい！

フラットな路面に複合コーナーからの大きくバンクしながらの

6コーナー思い切りスピードを乗せて入る8コーナーからの

高速9コーナー。140キロオーバーの裏ストレートの

フルブレーキングからの死ぬ気で突っ込むヘブンコーナー。

最後はフロントが急に”居なくなる（フロントからコケる）”

最終つま先コーナー

いろいろと思い出しながら走って一本目は40秒前半。

まずまずな感じで悪くないです(^^)。



※ピットロードでの走行ではスピードを出してしまい

申し訳ございませんでした。

次回からは気を付けます。

【2本目】

2本目はタイヤをチェンジ。リアをピレリスーパーコルサV3からブリジストンバトラックスR02(スリックタイヤ)に変更して走行です。

初めてのスリックタイヤですが、はてさてどんなものでしょうか。

数週の皮むきからいよいよタイムアタックを開始します。

簡単に40秒台を刻むR02。さほど違和感もなくデメリットも

感じません。しかしコース上の台数も多く

なかなかクリアラップが作れず39秒は刻めません

2本目になると車体の不満点が見えてきます。

4コーナー切り返しのガスオンからの加速が弱いのと6コーナーの加速が悪いです。アクセルのツキがいまいちなので次のセッションまでにセッティングを変えます。



【3本目】

3本目はキャブセットを変えて走ります。

僕のNC30はFCRが入っています。

FCRのニードルの段数を1段上に変更し

ガスオン時のトルクアップを図ります

3本目はクリアラップが欲しいので10分遅れで

コースインしますが、しかし転倒車両があり赤旗となってしまい

予定時間より早めに走行終了。4周のみの走行で不完全燃焼で終了。

セッティングのインプレですが、んーんーようワカリマセン ww。

多分、かわり映えはありませんでしたね(´・ω・)



【4本目】

さてさて本日最後の走行です。

今までの走行感覚とセッティングから考察して

今日やれることをブツけてみます。

まずはリアが横滑りするのをセットで対処します。

立ち上がり2次旋回の早い段階でリアタイヤが横滑りする

時があります。6コーナー立ち上がりと9コーナーで

ズリズリと外に逃げていきます。

メーカー推奨最低空気圧 1.8 まで下げて

さらにイニシャルを 2 回転かけコンプも 4 段締めます。

つまりサイドウォールの固いスリックタイヤを効率良くつぶして

トラクションをかけるためにエアを下げてサスを固くすることで

グリップさせようと考えました。

しかしソレが大はずれ(；° Ⅱ°)。アブレーション祭りです。

ん一世の中そんなに上手くいきません。



【まとめ】

普段はレースやスポーツ走行だけの日光サーキットでしたが
今回の日光チャレンジサーキット走行会はまた違ったバイク
遊びができて新鮮で楽しかったでした。

また機会があれば参加させていただきます。

今回は色々ありがとうございました。